

## 別紙2

事業所名 もも太郎さん坂下

## 目標達成計画

作成日: 2011/10/14

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が1つもなかったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら優先して取り組む具体的な計画を記入します。

目標達成計画					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18、25、27	・徐々に介護度が高くなり、直接支援や筋力低下などによる見守り、一部介助が増加している。 入居者様の生活の質の低下が危惧される。	・現状の情報収集、情報交換、意見交換を更に充実させ統一ケアができる。	・統一ケアに関する資料の見直しを行うことで情報をケアプランに活かし、その人にあった支援ができる。	3ヶ月
2	13、33	・外部講師を招き研修会を予定していたが中断してしまった。	・職員の資質向上に向けた研修を定期的実施する。	・看取りに関する講習会や認知症キャラバンメイトによる勉強会を実施する。	6ヶ月
3	35	・非常口から非難する際、階段が障害になる可能性がある。	・スロープを設置する	・スロープを設置し、避難訓練時に利用していく。	3ヶ月
4					
5					